

付属品

SL-S470

- ①専用ACアダプター 1
- ②リモコン付インサイドホン 1
- ③専用ニッケル水素充電式電池
(RP-BP120H) 2
- ④ソフトケース 1
- ⑤コードクリップ 1
- ⑥電池ケース 1

SL-S470C

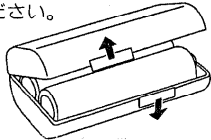
- ①専用ACアダプター 1
- ②専用リモコン 1
- ③リモコン用単4形乾電池 2
- ④カーアダプター 1
- ⑤カーステレオカセットアダプター 1

カーマウント用

- ①カーマウントベース 1
- ②カーマウントアーム 1
- ③アームカバー 1
- ④カーマウントアーム取付金具 1
- ⑤ばね座金付ねじ 4
- ⑥ベルト 1
- ⑦フェルト足 3
- ⑧マジックテープ 3

SL-S470のみ

充電式電池は、電池ケースから取りだしてご使用ください。



このたびは、ポータブルCDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
SL-S470Cをお買い上げの場合、車への取り付けなどの説明は、設置接続説明書(別紙)をご参照ください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



保証書別添付

上手に使って上手に節電

Panasonic

ポータブルCDプレーヤー

品番 SL-S470/S470C

取扱説明書



(写真は品番SL-S470です。)

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT2574-S
F0494W0

電源の準備

充電式電池及び乾電池使用時の演奏時間は定格(※8ページ)を参照してください。

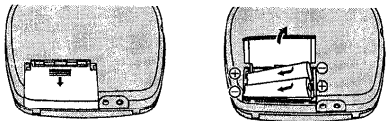
充電式電池で使うには

必ず充電してからご使用ください。

充電のしかた

1 専用充電式電池を入れる

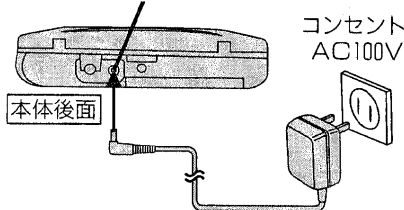
(RP-BP120H(D)/RP-BP60D以外は充電できません。)



2 ACアダプターを接続する

DC IN端子(DC IN4.5V) →

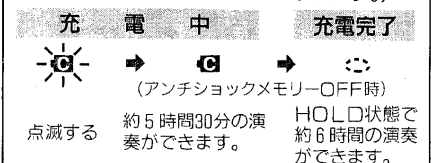
コンセント
AC100V



約4時間30分でフル充電になります。

・約3時間の充電で約5時間30分(アンチショックメモリーOFF時)使用できる2段階充電方法を採用しています。

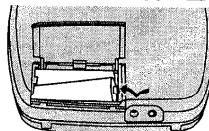
— 充電表示(表示パネルに点灯します。) —



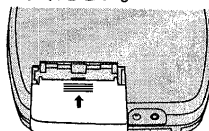
3 充電終了後は、DC IN端子、コンセントからACアダプターを抜く

充電式電池の取り出し方

矢印の方向に押しながら持ち上げて取出す。



電池のふたがはずれたときには、ふたを水平に押し込んでください。



- 毎日、使用すると約10ヵ月(300回)使用できます。使用時間が著しく短くなった場合は充電式電池の寿命です。
- 演奏中、スタンバイ状態(※2ページ)では充電できません。

乾電池で使うには(別売り)

ACアダプターを取りはずしてから乾電池を入れる。

電池の出し入れは充電式電池と同じです。

ACアダプターで使うには

付属のACアダプターを接続します。接続の方法は「充電式電池で使うには」を参照。

カーアダプターで使うには

SL-S470Cには、カーアダプターが付属されています。必ず専用カーアダプターをご使用ください。(別紙の設置接続説明書をご参照ください。)

SL-S470では必ず別売りのカーアダプター(SH-CDC09)をご使用ください。カーアダプターを使って自動車内で充電することもできます。

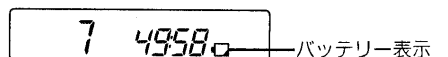
バッテリー表示について

電池が消耗したとき点滅し、しばらくすると自動的に電源が切れます。

(点滅してから演奏を続けられる時間は、電池の種類によって多少異なります。)

電池の種類	処 置
充電式電池	改めて充電してください。
乾電池	新しい電池に取りかえてください。

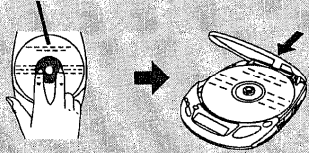
(当社指定以外の充電式電池を使用した場合は、バッテリー表示が点滅しない場合があります。)



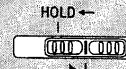
CDの曲順通りに聞く 基本の演奏

1 OPENボタンを押してふたを開け ディスクを入れる

カチッと音がするまでディスクの中央穴
付近を指しておさえる。
ラベル面を上にして ふたを閉める



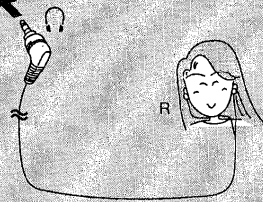
2 HOLD状態を解除する



3 MODEつまみをNORMALにする



4 SL-S470のみ リモコン付インサイドホン に接続する(しっかりと差し込む)



SKIP/SEARCH

5 ▶|| ボタンを押す



曲番 1曲ごとの演奏時間
全曲の演奏が終わると自動停止します。

POWER OFF

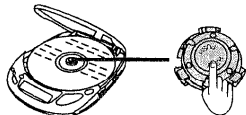
6 音量を調整する

(カーオーディオに接続した場合は、
カーオーディオの音量を調節する。)

操作	ボタン
演奏を止める	■
一時停止する(再開する時は再び押す)	▶
前後にとび越す(スキップ機能) 演奏中にボンと押す	▶▶: 前に ◀◀: 後に
早送り・早戻し(サーチ機能) 演奏中に押し続ける	▶▶▶▶: 前に ◀◀◀◀: 後に

ディスクを取り出すには

ディスクの回転が停止した後PUSHボタンを
押し、ディスクの固定を解除してください。
(演奏中は、ふたを開けないでください。)

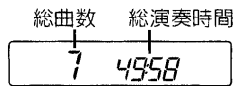


スキップ機能/サーチ機能について

- プログラムプレイ中は、予約された曲の順
序で前後にとび越します。
- プログラムプレイやランダムプレイ、1トラ
ックリピートプレイ中は、演奏中の曲の中
だけでサーチします。
- ランダムプレイ中は、演奏し終わった曲に
とび越すことはできません。

スタンバイ状態とは

演奏中に■/POWER OFFボタンを押す。
ディスクの回転が停止し、総曲数と総演奏時
間を表示している状態です。



オートパワーオフ機能について

スタンバイ状態や一時停止状態で約10分間放
置すると、充電式電池などの消耗を避けるた
め、自動的に電源が切れる機能です。

【ご参考】

“no disc”の表示について

ディスクが入っていないとき、またはディス
クが装備不完全な状態で▶||ボタンを押すと、
約30秒間表示します。

“OPEN”の表示について

ふたを開けると、約10分間表示します。
(ただし電源切時には表示しません。)

▶||と■/POWER OFFのランプについて

- 消灯: 電源切のとき
- 点灯: 演奏中
- 速く点滅: ●電源切状態から演奏をはじ
めたとき
●スキップ機能を使ったとき
- ゆっくり点滅: 一時停止/スタンバイ状態

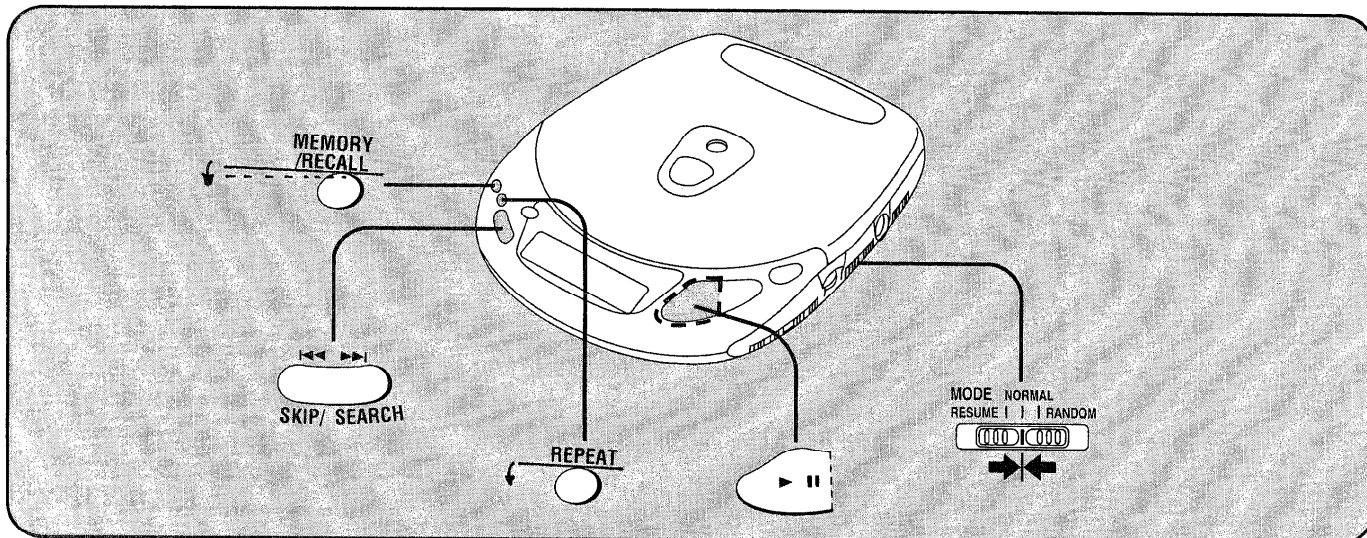
(ただしSL-S470Cでは、ACアダプター・カー
アダプター使用時のみOPENボタンを除くすべ
てのボタンが点灯します。)

- 充電式電池または乾電池を使用した場合
HOLD状態にすると、ランプが消え電池の
消耗を節減します。

【ご参考】

カーアダプター・ACアダプターで使用す
ると表示パネルにバックライトがつきます。

他の演奏方法で楽しむ



順不同に聞く (ランダムプレイ)

1 MODEつまみをRANDOMにする

2 ▶|| ボタンを押す

解除するには

MODEつまみをNORMALにする

ご参考

スタンバイ状態で▶|| ボタンを押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)

ご注意

“RANDOM”モードでプログラムプレイはできません。

止めた曲の頭から聞く (リジュームプレイ)

スタンバイ状態に切り換えたとき、または電源を切ったときの曲の頭から演奏できます。車の中で演奏するときなどに便利です。

MODEつまみをRESUMEにする

解除するには

MODEつまみをNORMALにする

ご参考

電源切状態でMODEつまみをRESUMEにしておくと、演奏をはじめたとき自動的にオールリピート機能がはたらきます。

ご注意

- 曲の終わり近くで停止したとき、次の曲から演奏が始まる場合があります。
- 演奏途中で電源を1度切り、ディスクを交換すると、前に演奏していた曲の位置を記憶しているため、途中の曲から演奏が始まります。

予約順に聞く (プログラムプレイ)

最大24曲まで予約できます。

準備：スタンバイ状態にする。

1 MODEつまみをNORMALにする

2 -SKIP/-SEARCHボタンを押し、好みの曲番を選ぶ

3 MEMORY/RECALLボタンを押し、メモリーする
(表示パネルに“M”が表示されます。)

4 手順2、3をくり返し、好みの曲番を予約する

5 ▶|| ボタンを押す

同じ曲を続けて予約するには

手順3の後、MEMORY/RECALLボタンをもう一度押す

“f”が表示されたら

これ以上の予約はできません。

予約内容を確認するには

演奏中にMEMORY/RECALLボタンを押す(表示パネルに、予約された内容が順に表示されます。)

予約をすべて取り消すには

■/POWER OFFボタンを押す

好みの曲から聞く(スキッププレイ)

準備：スタンバイ状態にする。

1 MODEつまみをNORMALにする

2 -SKIP/-SEARCHボタンを押し、好みの曲番を選ぶ

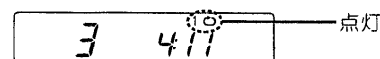
3 ▶|| ボタンを押す

選んだ曲から最終曲まで順に演奏して自動停止します。

くり返し聞く (リピート機能)

1曲をくり返すには

スタンバイ状態または演奏中にREPEATボタンを1回押す



全曲をくり返すには

スタンバイ状態または演奏中にREPEATボタンを2回押す



解除するには

オールリピート状態でREPEATボタンを1回押す

聞きたい部分をくり返す(A-Bリピート)

SL-S470C 専用リモコン操作のみ

1 演奏中にリピートを始めたいところ(A点)で、A-B REPEATボタンを押す

2 リピートを終えたいところ(B点)で、A-B REPEATボタンを押す

解除するには

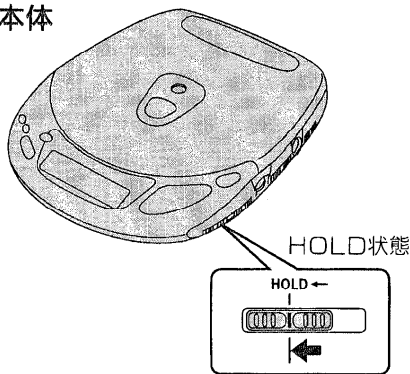
もう一度A-B REPEATボタンを押すと通常の演奏に戻ります。

ご注意

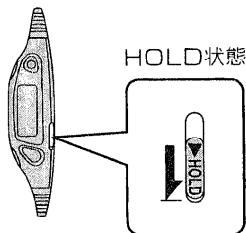
プログラムプレイ・ランダムプレイ中は、A-Bリピートプレイはできません。

誤操作防止機能について

本体



SL-S470のみ
リモコン付インサイドホン



誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。(ただし、ふたの開閉はできません。)

次のようなことを防ぎたいとき、お使いください。

例1: 使っていないとき電源が入り、電池が消耗する。

例2: 使用中に演奏が中断してしまう。

誤操作防止機能を使うには

HOLDつまみをHOLD位置にする。

各ボタンを操作する前には必ずHOLDつまみを切り換え、HOLD状態を解除してください。

HOLD表示について

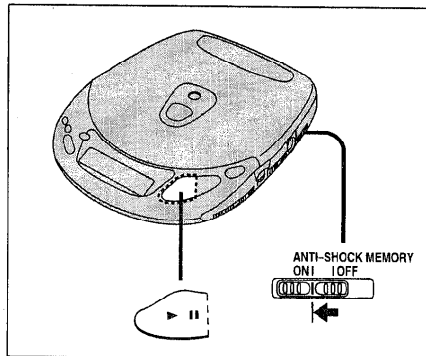
本体がHOLD状態のとき本体の各操作ボタンを押すと、“hold”表示が出ます。

電源切状態のときは

▶||| ボタンを押したときのみ表示されません。

ANTI-SHOCK MEMORY 機能について

持ち歩いたり、車の中や電車の中で演奏を聞くとき、振動による音とびを少なくする機能です。



ANTI-SHOCK MEMORYを作動させると、最大約3秒間の演奏データを貯えることができます。

そのため外部からの衝撃を受けても、蓄積したデータを送ることにより、音の途切れを最小限にして演奏することができます。

1 ANTI-SHOCK MEMORY つまみをONにする。

2 ▶||| ボタンを押す。

演奏データを蓄積しはじめ、表示部のMEMORY RESERVE表示が蓄積量を示します。

ご注意

- ANTI-SHOCK MEMORYつまみの切り換えは、演奏中でもできますが、ディスクの回転数に変化するため、少しの間音とぎれます。
- ANTI-SHOCK MEMORYが動作しているときは、ディスクの回転が速く、演奏データを貯えるため電池寿命が短くなり、回転音が多少大きくなります。

MEMORY RESERVE表示

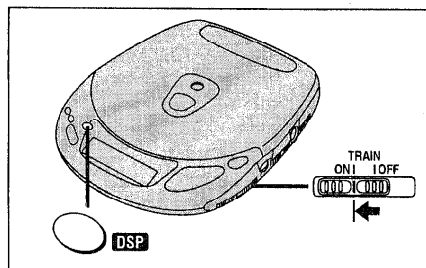
本体の状態	演奏状態(演奏データ状態)	MEMORY RESERVEの状態
安定している	・音は出る(データを充分蓄積している)	
衝撃を受ける	・音は出る(蓄積されたデータを使用)	
衝撃がおさまる	・音は出る(データの蓄積がはじまる)	
連続的な衝撃を受ける	・音が途切れる(データがからっぽ)	

好みの音質、音場で聞く

電車ポジションに変えるには

TRAINつまみをONにする

電車内での迷惑な音漏れや、長時間使用したときの聞き疲れを軽減します。



音質、音場を変えるには

DSP ボタンを押す

押すたびに次の順に変わります。

OFF→HALL→LIVE
↑ S-XBS←Church←

設定後 DSP ボタンを使用すると、現状のDSP状態を2秒間表示します。

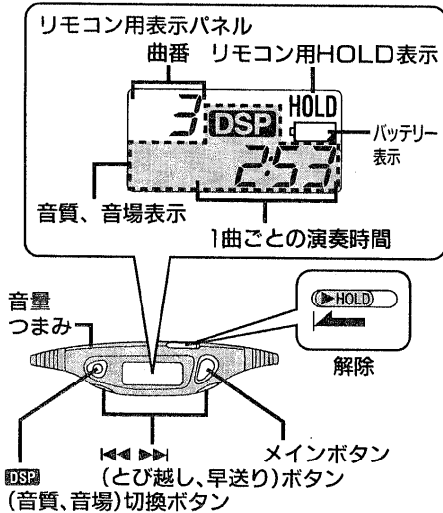
DSP : Digital Signal Processor

ご参考

- 電源を切るとDSP状態はOFFになります。
- 付属のリモコン付インサイドホン (SL-S470)、専用リモコン (SL-S470C) を使って、音質、音場を変えることもできます。

OFF	音質、音場の変化を解除する。	
HALL(ホール)	大ホールの雰囲気、音に広がりを与える。	
LIVE(ライブ)	コンサート会場で聞いている雰囲気にする。	
Church(チャーチ)	教会に座っているような豊かな残響を楽しむ。	
S-XBS	重低音に迫力を出す。	

リモコン付インサイドホンで操作する SL-S470のみ



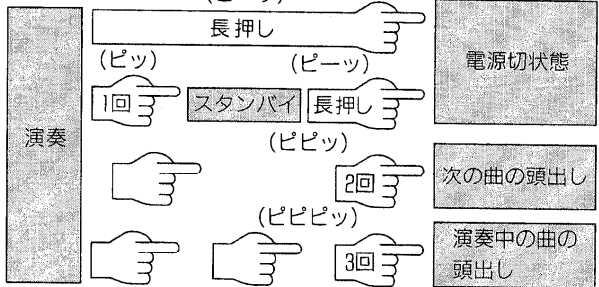
準備：リモコンのHOLDつまみを解除する。本体のHOLD状態に関係なく操作できます。

◀◀、▶▶ (とび越し/早送り) ボタンの使い方
演奏中、スタンバイ中に押してください。操作のしかたは、本体と同じです。(操作音がでます。)

メインボタンの使い方

() 内は確認音です。

電源切
または
スタンバイ
状態



メインボタンを押すと“ピッ”という操作音がでます。さらに各操作の後、確認音がでます。

- メインボタンを2回または3回押すときは、できるだけ等間隔に素早く押してください。
- 3回押しを2回続けて行くと、前の曲の頭出しができます。(ただし本体のMODEつまみがRANDOM位置にある場合、前の曲の頭出しはできません。)

DSP (音質、音場) 切換ボタンの使い方

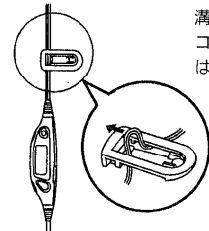
押すたびに次の順に変わります。
OFF → HALL → LIVE → S-XBS → Church

操作のしかたは、本体と同じです。(操作音がでます。)

音量を調整するには

リモコン側で音量調整をするときは、本体のVOLUMEつまみを“5~7”の位置にしてください。

クリップの取り付けかた



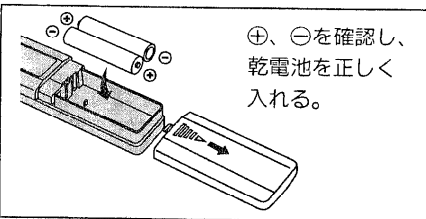
溝にきっちりコードをはめ込む。

- リモコン上部のコードに取り付けてご使用ください。
- コードの損傷を防ぐため、取り付け後は、クリップをスライドさせないでください。

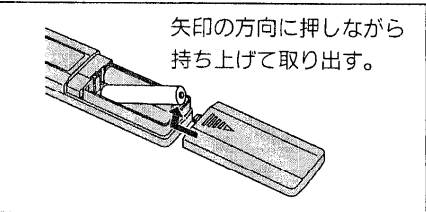
専用リモコンで操作する SL-S470Cのみ

準備

リモコンに乾電池を入れる



取り出しかた



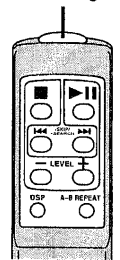
ご注意

- 受光部から7m以内で使用してください。(ただし角度によりとどかない場合があります。)
- 本体とリモコンの間に障害物は置かないでください。
- リモコン受光部や発信部に、ほこりがつかないようにしてください。
- 直射日光の当たる場所や自動車内で高温になる所に放置しないでください。
- 交通安全のため運転中はリモコンを操作しないでください。

操作のしかた

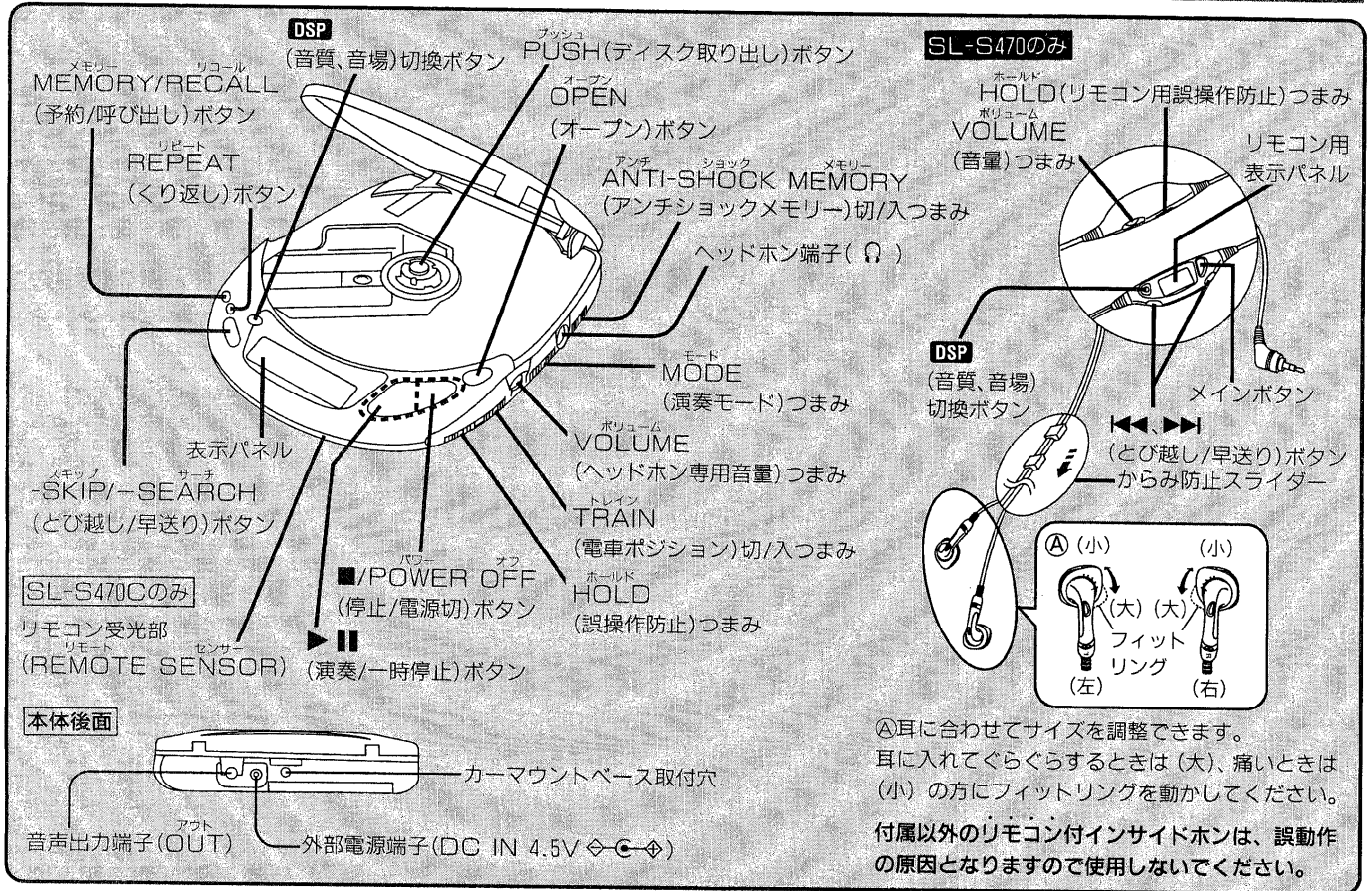
準備 本体の電源に充電式電池や乾電池を使用している場合は、本体の▶▶ボタンを押してから使用してください。(電源が切れている状態でのリモコン操作はできません。)

演奏をする/もう1度押すと一時停止する	▶▶	リモコン発信部を本体のリモコン受光部に向けてください。
演奏を止める/押し続けると電源が切れる	■	
曲をとび越す (ポンと押す) 演奏中に早送り・早戻りする (押し続ける)	◀◀ ▶▶	
スピーカーとインサイドホンの音量レベルを調整する ・0dBから-21dBまで調整できる。 ・電源を切ると0dBに戻る	○ ○ ○ ○ ○	
好みの音質、音場で聞く	DSP	
聞きたい部分をくり返す (A-Bリピート)	A-B REPEAT	



MEMO

各部のなまえ



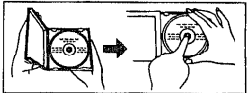
⊗耳に合わせてサイズを調整できます。耳に入れてぐらぐらするときは(大)、痛いときは(小)の方にフィットリングを動かしてください。付属以外のリモコン付インサイドホンは、誤動作の原因となりますので使用しないでください。

CDについて

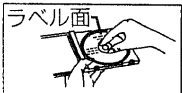


のマークが入ったものをご使用ください。

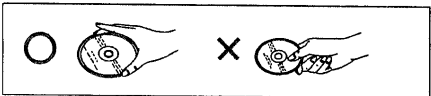
出しかた



入れかた



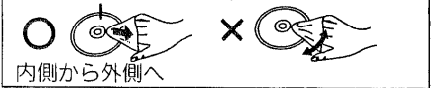
持ちかた



汚れたときは

水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。

演奏面 (光っている面)



露がついたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 暖房器具の熱が直接当たる所
- 自動車のダッシュボードの上やリアウインドウの近く

取扱上のご注意

- ラベル面(字の書いてある面)には鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。紙やラベルなどを貼らないでください。
- ディスク面(光っている面)には指紋や傷をつけないよう大切に扱ってください。レコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

(サービス伝言カード)

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店にお持ちください。

お名前		商品名	ポータブルCDプレーヤー
ご住所 ご連絡先		品番	SL-S470/S470C
☎ ()		ご購入日	ご依頼日

…故障または異常の内容…
(この様な場所で、……していた時、こんな故障になった)

※私の希望修理代金は _____ 円迄です

使用上のご注意

ACアダプター

- ACアダプターは正しく取り扱ってください。取り扱いを誤ると危険です。
 - ・ぬれた手でさわらない
 - ・重いものを載せない
 - ・無理に曲げない
- 必ず付属のACアダプターを接続してください。
- 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

本体

- 加工・改造はしない
故障の原因になります。
- 落としたり、強い衝撃をあたえない
破損することがあります。
- 避けてほしい使用場所は
つぎのような所で使用すると故障の原因になります。

1. 風呂場など湿気の多い所
 2. 倉庫などほこりの多い所
 3. 暖房器具の近くなど温度が高い所
- 長時間直射日光の当たる所に放置しない。
キャビネットが変形・変色したり、故障することがあります。

万一故障が起きたら

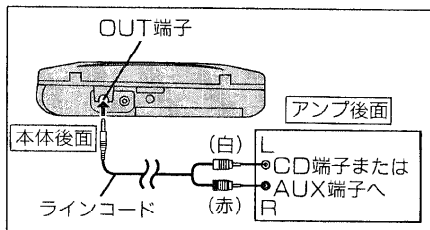
ACアダプター又は、カーアダプターを抜き、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

別売り品と組み合わせて使う

オーディオシステムと組み合わせて使うには

ラインコード (RP-CA119A、別売り) を使うと、オーディオシステムでの演奏を楽しむことができます。

- アンプの電源を切ってから接続してください。
- アンプのプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード (RP-CA102A、別売り) をお求めください。



リモコン付インサイドホンを使うには

SL-S470Cをお買い上げになった場合、別売りのリモコン付インサイドホン (RP-HV481) を使って1つのボタンでいろいろな操作を手元で楽しむことができます。操作の仕方は「リモコン付インサイドホンで操作する」(P5ページ)のメインボタンの使い方と同じです。

カーステレオと組み合わせて使うには

SL-S470Cには、カーマウントキットが付属されています。

SL-S470は、カーマウントキットをお求めください。

購入していただくもの

本機の固定とオーディオシステムへの接続にはカーマウントキット (SH-CDF20)

- カーアダプター
 - カーステレオカセットアダプター
 - カーマウントベース
 - カーマウントアーム
 - アームカバー
 - カーマウントアーム取付金具
 - ばね座金付ねじ ● ベルト
 - フェルト足 ● マジックテープ
- カーオーディオシステムへの接続にはカーステレオカセットアダプター (SH-CDM9)

ご注意

- カーステレオカセットアダプターの構造上、カーステレオによっては使用できないものもあります。
- カーマウントキット (SH-CDF20)にはカーステレオカセットアダプターが含まれています。

詳しくはそれぞれの説明書をご参照ください。

お手入れ

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石鹼水を含ませた布でふき、後は、空ぶきをしてください。

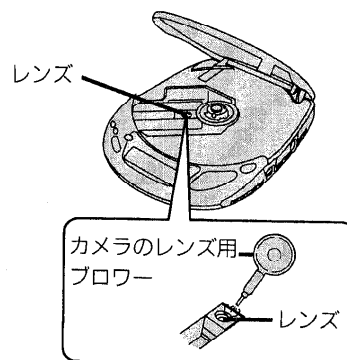
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

レンズのお手入れ

ふたを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。

万一指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

推奨品：レンズクリーナーキット (SZZP1038C)



充電式電池

- RP-BP120H(D)/RP-BP60D 以外は充電できません。
- 充電しても電池寿命が極端に短い場合は、電池の寿命です。使用しないでください。
- 充電した電池を再度充電すると、寿命が短くなります。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電をしても通常の演奏時間より短いことがあります。その場合には、何回か充・放電させてください。通常の状態に戻ります。
- 充電式電池の電極部には金属物が触れないようにしてください。ショートすると危険です。

乾電池・充電式電池

電池の破損・液漏れなどの防止のために次のことをお守りください。

- ⊕プラス ⊖マイナスは正しく入れてください。
- 異種の電池や新旧電池、他社の電池は混用しないでください。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 火の中への投入や、ショート (短絡)、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 充電式電池のビニール (被覆) は、はがさないでください。ショートして危険です。

乾電池・充電式電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱する恐れがあります。充電式電池は、必ず付属のケースに入れて持ち運んでください。

車を運転するときには

交通安全のため運転中はCDプレーヤーを操作しないでください。

インサイドホン

- 耳をあまり刺激しないよう、また、周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対にご使用にならないでください。また、歩行中でも音量を上げ過ぎると外の音が聞こえにくくなりますので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に十分注意してください。
- 本体に巻きつけるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。
- 使わないときは、コードのからみを防ぐためからみ防止スライダを移動させてください。

充電式電池をお求めになる場合は

当社のポータブルCDプレーヤーは、安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。

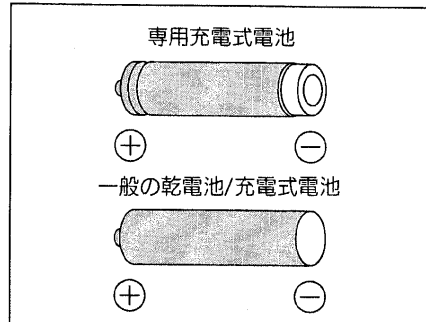
ご使用の際は、必ず専用のニッケル水素充電式電池またはニカド充電式電池をお求めください。

専用ニッケル水素充電式電池：

RP-BP120HD (2本組)

専用ニカド充電式電池：RP-BP60D (2本組)

詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。



使用済みのニカド充電式電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、再度この表と、接続のしかた、および接続した各機器のつまみ位置をご確認ください。
この表には接続の違いによる項目及び各機器のつまみ位置の違いによるチェック項目は省略しています。
なお、下記の処置をしても直らない場合や、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処 置	こんなときは	ここをご確認ください	処 置
ふたが閉じない	●ディスクが正しく固定されていますか。	●ディスクを正しく固定する。	テレビの画面が乱れたり、ラジオ放送に雑音が入る	●本体をテレビやチューナーの近くで使っていませんか。	●テレビやチューナーからできるだけ離す。 ●テレビやチューナーのアンテナが簡易アンテナの場合は、専用アンテナと取りかえる。
ディスクを入れても演奏できない	●HOLD状態になっていませんか。	●HOLD状態を解除する。			
	●ディスクが固定されていますか。	●カチツと音がするまでディスクを固定する。	専用リモコンで操作できない。	●本体の電源が充電式電池または乾電池のとき、電源が切れていませんか。 ●単四形電池が装着されていない。または消耗していませんか。	●本体の ▶ ボタンを押してから操作する。 ●新しい単四形乾電池を装着する。
	●ディスクが裏表逆に入っていないませんか。	●ラベル面を上にする。			
●露がついていませんか。	●約1時間後に使用する。				
ディスクの取り出しができない	●ディスクが固定されていませんか。	●PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除する。			

アフターサービス

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間—お買い上げ日から1年間

修理を依頼されるとき

「故障かな!？」に従って調べていただき、直らないときには必ずACアダプターを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様相談センター」(別紙)にご連絡ください。

■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様相談センター」(別紙)にご連絡ください。

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。

アフターサービスなどについて、

おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様相談センター」(別紙)にお問い合わせください。(6ページのサービス伝言カードをご使用になると便利です。)

定格

■オーディオ部

チャンネル数……2チャンネル(ステレオ)
周波数特性……20~20,000Hz
(+0.5dB, -1.5dB)
出力電圧……0.65Vrms (50kΩ負荷時)
SN比……96dB以上(EIAJ)**
ワウ・フラッター……測定限界以下(EIAJ)
デジタルフィルター……8倍オーバーサンプリング
DAコンバーター……1ビット.MASH*

ヘッドホン出力……最大5mW+5mW/16Ω負荷(可変)

■信号フォーマット

標準化周波数……44.1kHz

■ピックアップ

光源……半導体レーザー
波長……780nm

■総合

電源……DC4.5V
消費電力

使用電源	アンチショックメモリーOFF時/ON時
ACアダプター	2.5W/3.0W
電池	0.6W/1.0W

寸法(幅×高さ×奥行)

最大外形寸法……130.1×28.7×155.5mm
(EIAJ)

重量……320g(充電式電池含む)
265g(充電式電池含まず)

電源「切」時の消費電力……約1.5W(ACのとき)

演奏時間

使用電池	アンチショックメモリーOFF時/ON時
充電式電池RP-8P120H 約4時間30分のフル充電時	約6時間/約5時間
充電式電池RP-8P60D 約3時間のフル充電時	約3時間/約2時間30分
乾電池パナソニックアルカリ(LR6)	約8時間/約6時間

(HOLD状態で温度25°C水平に安定した状態で使用した時)

演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。

***この定格はアンチショックメモリーOFFの状態で測定したものです。

この定格は性能向上のため変更することがあります

*MASHはNTTの登録商標です。

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎() -	お買い上げ日	年 月 日
お近くの当社ご相談センター	☎() -	品番	SL-S470/S470C